

社会問題の中で僕たちができること

岐阜市立岐阜西中学校 3年

小島 宙

僕たちの社会や世界には、まるで木のように根強く、巨大なパズルのようにたくさんの小さなピースが組み合わさってできているさまざまな問題があります。僕にはそれらを未来を担う世代として、一つ一つを解決する使命とその力があると感じています。だから僕は現在の問題とテクノロジーを使った解決策、僕たちにできることについて目を向けてみました。

まず1つ目は環境問題についてです。地球温暖化や森林破壊、海洋プラスチックの増加など、地球規模の環境破壊が進行しています。

僕たちの住む地球は、まるで友達のような大切な存在です。もし友達が苦しんでいるのであれば、僕たちでなんとか助けてあげたいと思うでしょう。同じように、地球という友達を守るためにできることはたくさんあります。例えば、ゴミをきちんと分別したり、再利用できる物を大切に使用したり、無駄な電気を使わないようにしたりすることから始めることができます。エコバッグを使うことや、自転車や徒歩での移動を増やすことも効果的です。またそれをSNSに投稿し、協力を促すことも解決につながるでしょう。僕たちの努力を積み重ねれば、大きな変化をもたらすことができるのです。

2つ目は、貧困と教育についてです。世界には、貧困によって教育を受けられない子どもが、約2億人いると言われています。僕たちは、学校の中でとても大切な力を養います。

しかし教育を受けることができなければその力は養えません。だから、寄付やボランティアを通して、貧困地域の子どもたちに少しでも手を差し伸べることができるのではないのでしょうか。例えば、教科書を集めて寄付する活動に参加したり、チャリティイベントを企画することが考えられます。また、このボランティア活動を発信することを通して、世界に広がり、大きな影響を与えられるでしょう。

さらに、僕たち自身も学びを大切に知識を深めることで、問題の解決策を見つけ出す力を養うことができます。

他にも僕たち中学生ができることは、身近な人々との会話を大切にすることです。家族や友達、先生たちとの対話を通じてお互いの意見や考えを理解し合うことが重要です。他にも、異なる背景をもつ人々との交流を通じて、お互いの違いを理解し共感することができます。

また、テクノロジーを利用してできることも考えましょう。インターネットやSNSを通じて、自分たちの意見やアイデアを発信することで、多くの人々に影響を与えることができます。例えば、環境問題や貧困に関する情報を共有することで意識を高めることができます。テクノロジーを利用することで、地理的な制約を超えて広がるネットワークが生まれ、より大きな影響を与えることができます。さらに、オンラインでの募金活動や慈善活動を通して、世界中の人々と協力して問題解決に取り組むことができます。しかし協力はあくまでボランティア、協力しないことへの批判を一度始めれば、問題解決前に喧嘩が始まってしまいます。

最後に、僕が大切にしたいのは、平和への願いです。戦争が続く世界では、平和の尊さを忘れてはいけません。僕たちが平和を願い、そのために行動することが、未来の平和な世界を築く一歩となるのです。例えば、平和教育に参加して、平和について学ぶことで、僕たちは平和の大切さを再確認することができます。また、国際的な支援活動に参加することで、世界中の人々とともに平和を築くための努力を重ねることができます。平和を願う心が広がることで、戦争を減らし、平和な世界を作り出すことができるのです。

僕たち中学生にも未来を変える力があると信じています。小さな行動の積み重ねが、やがて大きな変化を生み出すことを忘れずに、僕たちは希望をもって前進していきたいと思います。僕たちの手で、より良い未来を作ることができるのです。毎日の小さな努力が積み重なり、やがて自分たちの行動が、次の世代にとって良い影響を与えることを願っています。僕たちは、未来のために今できることを考えて実行することで、より良い世界を築いていくのです。